

施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
上下水道部	岩崎 壽久	63-4114 (経営総務室)

施策体系	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	3	快適な生活環境づくり
	施 策	1	下水道等

1. 施策の基本方針 Plan

- ・名張市下水道整備マスタープランに基づき、公共下水道を計画的に整備します。
- ・市域の下水処理施設の将来的な管理運営の方法や体制について検討します。
- ・農業集落排水処理施設の整備を計画的に推進するとともに、小型合併浄化槽の普及促進と適正な維持管理に取り組みます。

2. 目標

○重点目標 Plan

- ・中央処理区第2期事業認可区域766haに位置する名張地区市街地、住宅団地等に係る公共下水道の整備推進、及び南部処理区住宅地汚水処理施設の公共管理の推進を図ります。
- ・農業集落排水事業比奈知地区について、事業完了に向け、整備の推進を図ります。

○目標達成に向けた課題 Plan

- ・公共下水道事業については、第2期事業延伸期間内において面整備766haの内、概ね整備率が85%前後に達する平成28年度には面整備1,286haとする第3期事業を取得し、平成29年度より事業整備区域内の住宅団地の公共移管と面整備について事業を開始する必要があります。
- ・南部処理区に位置づけている住宅団地の汚水処理施設については、公共管理に向け、施設管理者、地域住民の合意形成を図っていく必要があります。
- ・農業集落排水事業比奈知地区は、平成23年度から事業に着手していますが、国交付金の削減等により事業の遅延が懸念されます。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

○施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
汚水衛生処理率 (%)	目標	-	-	93.0	-	-	96.0	
	成果	91.5	92.7	94.5	95.1	96.0		100%
公共下水道を利用できる市民の割合 (人口普及率) (%)	目標	-	-	26.0	-	-	33.0	
	成果	15.8	16.9	18.3	26.1	26.5		62%
公共下水道に接続している人口 (人)	目標	-	-	21,250	-	-	26,860	
	成果	11,344	12,920	14,366	20,273	20,739		61%
農業集落排水施設を利用できる市民の割合 (人口普及率) (%)	目標	-	-	11.0	-	-	12.0	
	成果	8.9	9.0	9.4	9.5	9.4		16%
農業集落排水施設に接続している人口 (人)	目標	-	-	8,230	-	-	9,500	
	成果	6,539	6,786	7,291	7,512	7,450		31%
BOD値 シャックリ川町田橋 (年平均) (mg/l)	目標	-	-	3.0	-	-	2.5	
	成果	3.0	1.9	5.8	2.3	4.4		0%
生活排水を適切に処理する環境が整備されていると感じる市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	-	76.0	
	成果	-	72.6	74.6	73.1	71.9		0%

3. 取組内容

○課題解決への取組内容 **Do**

・公共下水道事業、中央処理区第2期事業区域の766haについては、平成25年度末において平成30年度を目標とする事業延伸を取得し名張地区の整備を継続していることから、559.9haの面整備が完了し、その整備率は概ね73%に達しました。また、経年劣化が進行している住宅地の老朽管に対し改築更新事業にも取り組みました。

・南部処理区については、「南部処理区住宅団地汚水処理施設の移管方針」に基づき自治会等関係機関との協議を行い、つつじが丘汚水処理場区域について平成27年4月から市が管理することとしました。

・農業集落排水事業比奈知地区については、平成23年度に策定した基本計画に基づき、地域住民説明会の開催や関係機関との協議を行い管路工事を実施しました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

該当なし

4. 施策達成のための事務事業及び評価 (合計 9 事業)

Do Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名	事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価		
		2013 (H25)	2014 (H26)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
3040	浄化槽設置費等補助金	営業室	2,250	1,950	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3085	水洗便所等改造工事補助金(個人設置型)	営業室	0	0	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3086	水洗便所等改造資金融資利子補給(個人設置型)	営業室	0	0	B	該当しない	継続(現行)	B	B
5009	百々生活排水処理施設管理費	下水道維持室	3,977	3,619	B	該当しない	継続(現行)	B	B
5027	河川維持費	下水道維持室	479	832	B	該当しない	継続(現行)	B	B
5033	小波田川流域排水管管理費	下水道維持室	191	298	B	該当しない	継続(現行)	B	B
6074	浄化槽関係経費	営業室	43	253	—	該当しない	継続(現行)	—	—
7005	農業集落排水事業特別会計	経営総務室	717,093	658,331	A	該当しない	継続(現行)	A	A
7008	公共下水道事業特別会計	経営総務室	1,773,377	1,983,284	A	該当しない	継続(改善)	A	A
合計(単位：千円)			2,497,410	2,648,567					
小計(うち、一般会計分)			6,940	6,952					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			2,490,470	2,641,615					

5. 部局による施策評価

Check

評価

事業推進の一部改善

成果・評価理由

・公共下水道については、名張地区市街地での面整備の実施により普及率の増加を図ることが出来ました。

・公共下水道事業、農業集落排水事業共に、国交付金の配分が厳しい状況が継続していることから、効果的で効率的な事業を進めていく必要があります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

・公共下水道事業、農業集落排水事業については、国交付金の配分減少に伴う事業の遅延が懸念されますが、事業完了の目標に向け効率的な整備を実施します。また、接続率を高めるために引き続き市民への啓発を進めます。

・水洗便所改造補助金等については、下水道の接続促進策として必要な事業であり今後も継続いたします。